



各位

会 社 名 株 式 会 社 ト ワ ラ イ ズ 代表者名 代表取締役社長 古山 英明 (コード: 267A TOKYO PRO Market) 問合せ先 常務取締役経営統括部長 髙田 裕文 (TEL 0859-35-1714)

(訂正)「2025年7月期 決算短信 [日本基準](連結)」の一部訂正について

当社は、2025年9月12日に公表しました「2025年7月期決算短信〔日本基準〕(連結)」添付資料について、記載の内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正理由

「2025 年 7 月期 決算短信 [日本基準] (連結)」の公表後に、添付資料の「連結包括利益計算書」、「表示方法の変更」及び「セグメント情報」に訂正すべき事項が判明したため、訂正を行うものです。

2. 訂正内容

訂正箇所は以下のとおりです。訂正箇所には下線を付して表示しております。

添付資料 9 ページ

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結包括利益計算書

【訂正前】 (単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
当期純利益	697	402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79	△30
退職給付に係る調整額	51	$\triangle 9$
その他の包括利益合計	131	△42
包括利益	828	359
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	828	359

【訂正後】 (単位:百万円)

		(+12 · 17 / 17)
	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
当期純利益	697	402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79	$\triangle 30$
土地再評価差額金	<u> </u>	<u>\times3</u>
退職給付に係る調整額	51	△9
その他の包括利益合計	131	$\triangle 42$
包括利益	828	359
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	828	359

添付資料14ページ

(表示方法の変更)

【訂正前】

(連結キャッシュ・フロー計算書<u>関係</u>)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「未収入金の増減額 (△は増加)」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた \triangle 283百万円は、「未収入金の増減額 (\triangle は増加)」 \triangle 255百万円、「その他」 \triangle 27百万円として組み替えております。

【訂正後】

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「未収入金の増減額 (△は増加)」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた \triangle 283百万円は、「未収入金の増減額 (\triangle は増加)」 \triangle 255百万円、「その他」 \triangle 27百万円として組み替えております。

あわせて、総額表示しておりました「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「短期借入れ による収入」及び「短期借入金の返済による支出」は、借入期間が短く、かつ回転期間が速い ため、当連結会計年度より、「短期借入金の純増減額(△は減少)」として純額表示しておりま す。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っ ております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「短期借入れによる収入」54,700百万円及び「短期借入金の返済による支出」△51,200百万円は、「短期借入金の純増減額(△は減少)」3,500百万円として組み替えております。

添付資料15ページ

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

【訂正前】

当連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他	∧ ∌l.	調整額	連結財務諸表	
	信販事業	携帯電話事業	計	(注) 2	合計	(注)3	計上額 (注) 4
営業収益(注)1							
外部顧客に対する営 業収益	3, 668	2, 986	6, 655	501	7, 156	_	7, 156
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	0	0	0	14	15	△15	_
計	3, 668	2, 986	6, 655	515	7, 171	△15	7, 156
セグメント利益又は 損失 (△)	499	227	726	34	761	$\triangle 2$	758
セグメント資産	40,630	1,003	41,633	369	42,003	△231	41, 772
その他の項目							
減価償却費	27	19	46	16	62	8	71
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	<u>23</u>	<u>1</u>	<u>25</u>	<u>6</u>	<u>31</u>	△0	<u>31</u>

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、営業収益を記載しております。
 - 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、介護・福祉事業、自社クレジット事務代行事業等を含んでおります。
 - 3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。
 - 4. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 5. セグメント負債については、事業セグメントに負債を配分していないため記載しておりません。

【訂正後】

当連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位:百万円)

	į	報告セグメント		その他合計	調整額	連結財務諸表 計上額	
	信販事業	携帯電話事業	計	(注) 2		(注)3	(注) 4
営業収益(注)1							
外部顧客に対する営 業収益	3, 668	2, 986	6, 655	501	7, 156	_	7, 156
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	()	0	0	14	15	△15	_
計	3, 668	2, 986	6, 655	515	7, 171	△15	7, 156
セグメント利益又は 損失 (△)	499	227	726	34	761	$\triangle 2$	758
セグメント資産	40, 630	1,003	41, 633	369	42,003	△231	41, 772
その他の項目							
減価償却費	27	19	46	16	62	8	71
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	3.4	4	<u>39</u>	<u>7</u>	<u>46</u>	△0	<u>46</u>

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、営業収益を記載しております。
 - 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、介護・福祉事業、自社クレジット事務代行事業等を含んでおります。
 - 3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

- 4. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 5. セグメント負債については、事業セグメントに負債を配分していないため記載しておりません。

以上